

品種名: みえ紀南5号

種類: カンキツ(中晩生カンキツ)

登録番号: 第25242号 育成者権者: 三重県

登録年月日: 平成28年6月13日

育種目標

施設栽培に適した県独自中晩生カンキツ品種

育成経過

平成5年に「清見」に「アンコール」の花粉を交配し、その種子を播種して育成選抜した。

品種特性

成熟期は、露地栽培で2月中旬から3月上旬であるが、無加温施設栽培では12月下旬から2月上旬となる。また、種子はほとんど無く、12月中下旬にはクエン酸含量が1%程度になり、果実糖度は13~15%で熟期が進むほど高まり、その濃厚な甘さが特徴である。露地栽培では、果皮がやや剥きにくいだが、無加温施設で栽培すると、果頂部の皮がやや薄くなり剥きやすくなる。

表 「みえ紀南5号」の果実品質(時期別)

栽培方法	調査日	全重 (g)	糖度 (%)	クエン酸 (%)	含核数 (個)
無加温	12/21	165	13.4	0.98	0.2
	1/8	168	14.6	0.98	0.7
	1/21	173	14.5	1.03	0.2
	2/8	173	15.7	0.99	0.0
露地	1/8	176	13.3	1.13	0.5
	1/21	178	13.7	1.14	0.5
	2/8	178	14.5	1.13	0.0
	2/19	169	15.4	1.08	0.4

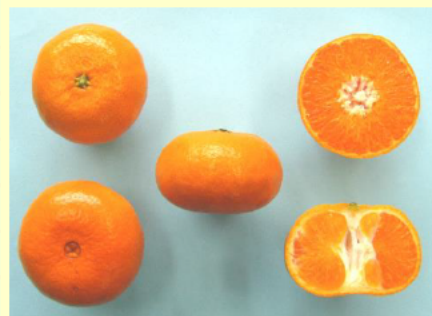


図 「みえ紀南5号」の果実